

U21女子ホッケー日本代表韓国遠征																				
会場	ソンハクホッケースタジアム	日付	2019年2月26日																	
試合	練習試合	天候	晴れ																	
		通算結果	2勝2敗																	
Country	RESULT			Country																
日本 (U21) JAPAN	2	<table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>1P</td><td>0</td><td>-</td><td>1</td></tr> <tr><td>2P</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td></tr> <tr><td>3P</td><td>0</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>4P</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td></tr> </table>	1P	0	-	1	2P	1	-	1	3P	0	-	0	4P	1	-	1	3	韓国 (U21) KOREA
1P	0	-	1																	
2P	1	-	1																	
3P	0	-	0																	
4P	1	-	1																	
Start	No.	Name	備考																	
31	2	青木 珠美	GK																	
✓	3	中島 理子	GK																	
✓	4	鈴木 美結	C																	
✓	5	浦田 果菜																		
16	10	足立 依鞠																		
✓	11	岸 明日香																		
✓	28	松本 愛理																		
DNP	8	和田 茜																		
✓	13	島田 あみる																		
16	14	柴田 佳歩																		
✓	15	田中 彩樹																		
✓	18	立岩 奈那子																		
12	29	佐々木 杏果																		
10	19	深田 麻実子																		
10	20	田村 綾菜																		
✓	21	小早川 志穂																		
✓	22	佐野 優水																		
✓	23	中込 紅莉																		
9	30	河合 珠音																		
✓	✓	✓	✓																	
ヘッドコーチ		小林 和典																		
UMPIRE		佐竹 由加里																		
Country	Min	Name	Action	Score																
JPN	19	小早川 志穂	FG	1-2																
JPN	54	中込 紅莉	FG	2-3																
得点者の経緯																				
<p>第4戦 第1Q 通算成績2勝1敗で迎えた最終戦、日本のセンターパスで試合が始まる。開始直後から日本が優勢に試合を進める。2分には#21小早川が左サイドをドリブルで攻め上がるが、シュートには繋がらない。7分には#5浦田がフィールド中央からゴール前に打ち込み、そのボールに#22佐野がスティックを伸ばすがわずかに届かない。ホームでのトレーニングマッチシリーズで負け越すわけにはいかない韓国は12分、ドリブルで中央突破から右サイドへ展開、ゴール前にクロスボールを打ち込む。このボールを左から上がった選手がワントラップし、スライディングしながらリバースシュート、先制点を挙げる。</p> <p>第2Q 第2Q開始早々の18分、韓国はスクープで大きく前線にボールを進めると、サークル中央から左へ流れながらリバースシュート。#2GK中島がレガースに当てるがごぼれ玉を押し込まれ、日本は手痛い追加点を許す。これ以上離されたくない日本は19分、#23中込が右サイドから回り込み中央の#21小早川へパス、これを小早川がリバースヒットで叩き込み1点を返す。勢いに乗った日本はさらに20分、フィールド中央から#15田中がサークル内の#23中込にパス、中込がリバースヒットでゴールを狙うがゴール左に外れ、追加点を挙げるができない。</p> <p>第3Q 第3Qは両者譲らぬ試合展開となる。韓国は33分、23m内へロングボールをつなげると、そのまま右サイドからサークルインしPCを獲得するが、日本の冷静な守備により追加点を挙げることはできない。35分、日本は#21小早川が右サイドからドリブル突破、サークルトップのFHを獲得、素早いリスタートから再度小早川がボールを受け、シュートを放つが枠を捉えることができない。36分にはロングコーナーからボールを受けた#15田中がドリブルでサークルイン、リバースでゴール前に流し込みPCを獲得する。#21小早川がフリックシュートを狙うが、ゴール右に外し追いつくチャンスを逃す。これに対して韓国は39分にPCを獲得するが、大きくゴール上方へ外し、お互いになかなか得点には繋がらない。</p> <p>第4Q なんとか追いつきたい日本であるが、47分に自陣サークル内で反則を犯しPCを献上する。このチャンスに韓国は、ドラッグからパッサーに戻しシュート、日本DFも懸命に食らいつくもわずかに及ばず、追加点を許す。2点差とされ若干気落ちしたように見られた日本であるが、54分フィールド中央で相手ボールを奪った#23中込がドリブルで中央突破しサークルトップでFHを獲得する。素早いリスタートから左へ持ち込みサークルイン、ほとんど角度のないところからリバースヒットで相手GKの頭上を撃ち抜く見事なゴールを挙げる。2-3とし追い上げムードの日本であったが、韓国審判員の不可解な判定により、#28松本にグリーンカードが提示され、数的不利な状況となる。なんとか追いつこうとするものの、結局追加点を挙げるができず、2-3で敗戦となった。</p>																				
日本	1	PC数	4	韓国																
	11	シュート数	13																	

文責：久我 校閲：小林